

# 横須賀港への海洋ごみ

横須賀港は、東京湾の湾口部に位置しています。そのため、潮の流れや風向きの影響により、東京湾のごみなどがちょうどこの場所に流れ着いてしまいます。

特に冬場は、北風の影響や、入り組んだ地形により、この付近にごみが堆積してしまいます。

横須賀市では、市民や事業者と協力し、定期的な清掃を行うなど、積極的に海洋ごみの対策を行っています。こうしたごみの削減に向けては、私たちひとりひとりの意識や行動が大切です。みなさまのご協力をお願いします。

製作 株式会社トライアングル・横須賀市  
監修 国立研究開発法人海洋研究開発機構



## 海洋プラスチックごみの影響と私たちにできること

海に漂う海洋プラスチックごみが細かくなってマイクロプラスチックとなり、魚たちを含むさまざまな生き物が餌と間違えてプラスチックごみを食べてしまうなど、海の生き物への影響が心配されます。

ポイ捨てされるなど、まちなかで発生したごみが、風で飛ばされたり、河川から流されて海まで運ばれるなどして、海洋プラスチックごみになることがあります。

レジ袋など  
使い捨てプラスチック  
を使わない

ポイ捨てしない

ビーチクリーン

製作 株式会社トライアングル・横須賀市  
監修 国立研究開発法人海洋研究開発機構

かけがえない海を守るためには、私たちひとりひとりの意識や行動が重要です。  
横須賀市は市民や事業者の方々と一緒に、様々な取り組みを行っています。